

内科疾患・整形外科疾患

どちらにも対応できます！

【B-ses】療法を始めてみませんか！！

痛みや疾患、体力の低下などで思うように運動ができなくてお悩みの方、是非ご相談ください。



膝や腰に痛みがあり運動ができない



運動がつらい・続かない



骨折・捻挫などケガの後に負荷がかけられない



高齢で運動が難しい



麻痺・シビシなどがあり動かしづらい

【B-ses】療法はどのようにして行うの？

①ベッドに寝た状態で、ベルトを腰・両ひざ・両足首に巻き付けます。
(通電を良くするため、ベルトに水を含ませ、直接皮膚に当てます。)

◎着脱がラクな服装がおすすりめです。(短パンなど)
こちらでも短パンやジャージなどお貸しできます。

②スタッフが患者様の状態に合わせて出力を調整します。
時間は20分です。

③最初2、3回は程度は機械になれるように弱めから始め、少しずつ運動強度を高めていきます。

【 B-ses 】 療法による運動のメリットは？

- 📣 自分で動かなくても電気刺激によって、下半身全ての筋肉を動かす、運動が行えます。
- 📣 下半身全ての筋肉がストレッチされ、足が軽くなる方がいます。
- 📣 腰や脚の痛みが軽減する方がいます。
- 📣 筋力がつき、歩行や階段など動作が楽になる方がいます。
- 📣 息苦しい、動悸がするなどの症状が起こりにくい運動です。
- 📣 脚や全身の血流が良くなり、下肢のむくみの改善になります。
- 📣 速筋を優先的に刺激することにより、糖代謝の促進ができます。
- 📣 長期の安静状態の方の筋萎縮を予防できます。

【 B-ses 】 療法をはじめするには？

【 B-ses 】の予約時間の枠を設けていますので、ご希望の日時を受付にご相談ください。
電話での予約も可能です。

階段の昇り降りが楽に！ 歩ける距離が延びた！

ふと気づくと、普通の動作ができている！

立ったりしゃがんだりがスムーズになった！

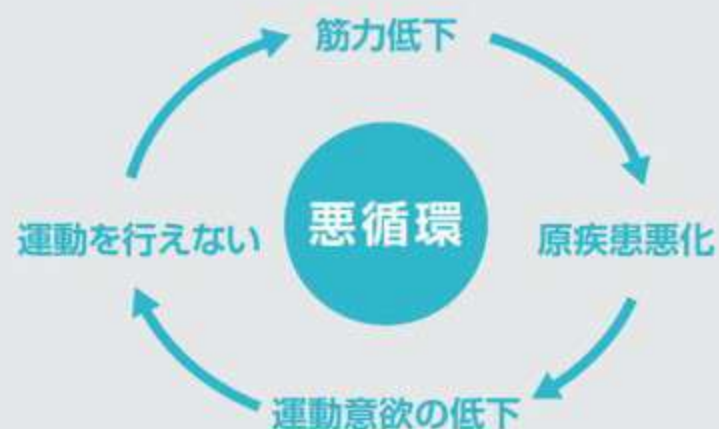
脚のむくみがとれた！

下半身が締まり、ズボンがサイズダウンした！



「運動できない」「運動しない」人ほど運動が必要

高齢 運動習慣がない 疼痛 整形疾患 呼吸器疾患 循環器疾患 など



加齢や運動習慣が無いことや、整形外科疾患や呼吸循環器障害などの疾患により運動を行えないと廃用性筋萎縮を引き起こすことがあります。運動弱者は運動が行えないことにより、筋力が低下し、原疾患が悪化して疼痛が起きたり、運動することが苦しくなり、運動の意欲も低下します。更にそのことが運動量を低下させ悪循環を繰り返してしまいます。

「運動出来ない」「運動しない」運動弱者ほど寝たきりや介護のリスクが高くなるので、運動の必要性があるのです。

B-SESは「随意運動を代用する」治療法

広範囲の筋肉を動かし、目的に応じて筋力トレーニングや有酸素運動を行い、運動代用することができます。運動弱者に対し、できなかつたりハビリを可能にします。



B-SES Belt electrode -
Skeletal muscle
Electrical
Stimulation

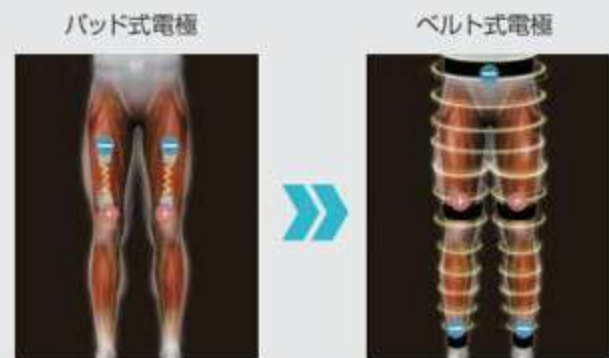
ベルト電極式骨格筋電気刺激法





B-SESベルト電極の特長

優位性1
アプローチの範囲が広い



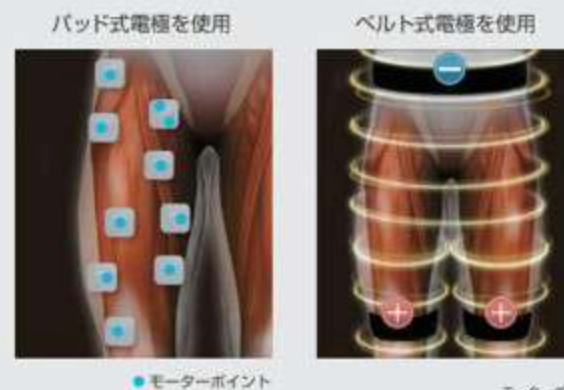
ベルト式電極は下肢全ての筋肉を動かし随意運動を代用

優位性2
痛くない



電極の面積が広く、皮膚の接触面積が大きくなることで電位密度が分散され、電極の痛みを感じません。痛みを感じず、高強度での筋収縮も行えます。

優位性3
簡易な装着



ベルトを巻くだけで装着が簡単。電極が大きいのでモーターポイントに関係なく誰でも同様の治療が行え、高い治療再現性があります。

治療操作性	パッド	ベルト
モーターポイント探し	X	○
電極数	X(多い)	○(少ない)
治療再現性	X	○

※運動代用を目的とした場合の比較

モーターポイント：神経筋接合部の興奮場所であり筋肉を動かす適電ポイント。

B-SESはベルトの内側全てを電極にしたベルト電極を、腰、膝、足首に巻き付け、電気を筒状に流すことで、大腿、下腿、そして殿筋や骨盤回りなど下肢全体の筋収縮が得られます。人間の筋肉が集中する下肢全ての筋肉を動かし、広範囲の筋収縮を行うことで随意運動の代用を行います。

「B-SES」使用動画



YouTube

筋力トレーニングと有酸素運動を目的別に実施

廃用(筋力トレーニング)

20Hzで筋肉を強縮させ強い筋収縮を行い、随意運動における筋力トレーニングを目的とした運動を行う。

代謝(有酸素運動)

4Hzで単収縮を繰り返し行い、随意運動における有酸素運動を目的とした運動を行う。